

美祢市立病院広報

第51号

平成28年4月発行

〒759-2212

山口県美祢市大嶺町東分1313番地1

日本医療機能評価機構認定病院

美祢市立病院 発行人 本間喜一

TEL 0837(52)1700 FAX 0837(52)1820

E-Mail byouin@city.mine.lg.jp

ホームページ <http://www.mine-city-hosp.jp/mineshiritsu/>



今年も桜がきれいに咲いていましたね。最近では桜の開花の南下現象が起きており地球温暖化の影響でしょうか。今年度もよろしくお祈りいたします。

医師の交代

<退職> 大変お世話になりました。

内科	花園忠相	医師	(3月31日付)
泌尿器科	松本洋明	医師	(3月31日付)
整形外科	川添智広	医師	(3月31日付)
耳鼻咽喉科	岡崎吉紘	医師	(3月31日付)
眼科	小林正明	医師	(3月31日付)
眼科	永井智彦	医師	(3月31日付)
小児科	星出まどか	医師	(3月31日付)
小児科	工藤敬子	医師	(3月31日付)
内科	末富建	医師	(4月30日付)
耳鼻咽喉科	松田嘉子	医師	(4月30日付)

<採用> よろしくお祈りいたします。

内科	日野昭宏	医師	(4月1日付)
内科	西村達朗	医師	(4月1日付)
泌尿器科	松村正文	医師	(4月1日付)
整形外科	川上武紘	医師	(4月1日付)
耳鼻咽喉科	田原晋作	医師	(4月1日付)
耳鼻咽喉科	岩本文	医師	(4月1日付)
眼科	内翔平	医師	(4月1日付)
眼科	波多野誠	医師	(4月1日付)
小児科	橘高節明	医師	(4月1日付)
小児科	脇口宏之	医師	(4月1日付)

お知らせ

平成28年度 健康診断予約開始日程について

1. がん検診（胃がん、腹部超音波、乳がん、肝炎ウイルス、前立腺がん、大腸がん検診）
予約開始 4月20日（水）午前9:00～
受診開始 5月9日（月）
対象者：事前に保健センターへ申込みを済ませて受診票が送られてきた方

2. 特定健診（40～74歳）、健康審査（75歳以上）
予約開始 4月20日（水）午前9:00～
受診開始 5月9日（月）
対象者：市役所市民課保険年金係（特定健診）または県（健康審査）より受診券が送られてきた方

3. 病院ドック（日帰り）
受付中

4. 国保脳ドック（脳検査）

受付中 ※木曜日のみ実施

対象者：市役所市民課保険年金係へ申し込みをされ、受診券が送られてきた方

※標記1.2.の健診は同日受診可（午前中）

※全ての標記の健診またはドックに内臓脂肪CT、骨密度を追加できます。（受付中）

検査料金 内臓脂肪CT：3240円（税込）

骨密度：4320円（税込）

看護部長あいさつ



美祢市立病院 看護部長 建石 弘子

4月1日付けで看護部長を拝命いたしました。前清水看護部長は、優秀な人材を育て看護の質を向上させることを自らの使命として、尽力されました。私は前看護部長の思いを引き継ぎ、優秀な人材を増やし看護の質を向上させることを目標としたいと思います。

美祢市立病院看護部は、半数が看護師経験15年以上のベテラン看護師です。今年度は新人看護師3名と介護福祉士1名が新しく仲間に加わりますが、若年従事者は年々減少しています。体力的にも厳しい中、積極的に院内外の研修に参加し、スキルアップをしています。5分野6人の認定看護師も在籍しており、今年度新たに2名が、「認知症看護」「皮膚・排泄ケア」の認定看護師教育課程を受講します。看護の質を向上させ、働きやすい職場にすることで、看護部の理念「市民に信頼され、安全で安心な思いやりのある看護を提供します」を目指したいと思います。

さて、今から9年後の2025年には、3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上となり、私達が今までに経験したことのない超高齢化社会を迎えます。地方では人口の減少により、存続が難しくなる自治体も増えるとの推計もあります。人口構造が変われば必要とされる医療や看護も変化し、病院と地域の保健医療福祉関連の組織との連携が重要となってきます。病状により医療ニーズが高くても、最短の入院期間となり、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように調整するためには、入院時から退院後の生活を見据えた援助が必要であり、看護師の果たす役割は大きいと考えます。また保健師助産師看護師法の一部改正により、平成27年10月より「特定行為に関する看護師の研修制度」が始まりました。特定行為とは「診療の補助であって、看護師が手順書により行なう場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要なもの」(保健師助産師看護師法第37条の2)であり、特定行為を手順書により行なう看護師は、定められた研修を受講することが必要です。現在当院でも1名受講中です。研修終了後は、看護を基盤に、患者さんの状態に合わせた質の高い医療・看護を効率的に行い、より患者さん中心の看護が提供出来ると思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。また、看護部に関して何かご意見等ありましたら、ご遠慮なくお聞かせください。

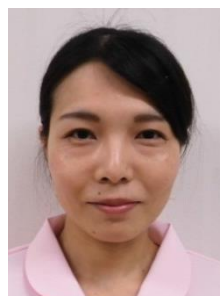
新採用職員紹介

4月より採用の職員を紹介します。

- ①名前 ②所属 ③前職(前任地)
④出身地 ⑤趣味・特技 ⑥意気込み



- ①日野 昭宏
②内科(循環器)・医師
③山口大学医学部附属病院 第2内科
④大分県日田市
⑤硬式テニス
⑥美祢市のみなさんのために頑張りたいと思います。よろしくお願いします



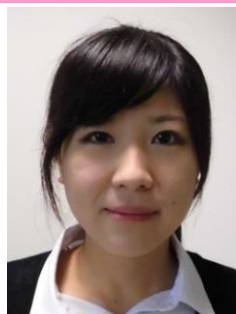
- ①山下 茜
②4階病棟・看護師
④山陽小野田市
⑤映画(DVD)を観る
⑥1つ1つを確実に行ない、笑顔を忘れないようにしたいです



- ①岩本 麻璃奈
②2階病棟・看護師
③学生
④山陽小野田市
⑤テニス
⑥市民の皆様に信頼される看護師になれるように全力で頑張ります



- ①金子 楓
②2階病棟・看護師
③学生
④美祢市
⑤読書・速読
⑥知識・技術共に不足しているとは思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします



- ①保科 麻椰
②事務部医事係
③市民福祉部 生活環境課
④生まれ：美東町、育ち：山口市
⑤市役所女子バレー部で少ししています
⑥早く仕事に慣れ、皆さんに顔を覚えていただけるよう頑張ります。よろしくお願いします

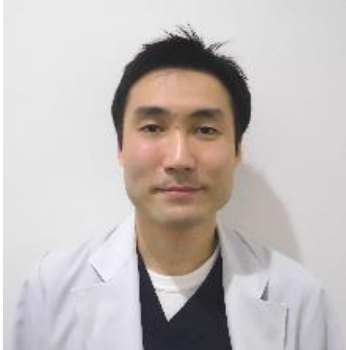


- ①篠田 貴伸
②3階病棟・介護福祉士
③田代台病院
④秋芳町
⑤魚釣り・空手
⑥早く慣れ即戦力になりたい

美祢市医師会から

県内初の救急クリニックのご紹介

医療法人 EMS 松永救急クリニック 松永 貴志



美祢市の皆様はじめまして。松永救急クリニック院長の松永貴志と申します。私は山口県宇部市で生まれ育ちました。高校生の時に無医村で働く一人の医師の姿をテレビで見たことが医師を志すきっかけとなりました。その医師に診てもらっている方々が“先生がいてくれて、とても助かる、安心する”と笑顔で話されており、自分も人から感謝されるような医師になりたいと思いました。医学部卒業後は、いろいろな病気の診療を経験することが必要と考え東京都、神奈川県で臨床研修しました。研修後は血液内科を専門とし、主に癌患者の抗癌剤治療、緩和治療に携わってきました。救急医療は主に夜間救急患者の対応を行い、研鑽を積んできました。

約 12 年間首都圏で勤務した後、念願であった地元山口県での地域医療を行うため、鹿児島県南九州市にある松岡救急クリニックで勤務し、診療のノウハウを習得し、救急クリニック開設のための準備を進めました。そして平成 27 年 12 月 1 日に全国では 3 番目、県内では初となる救急クリニックとして当院を開院致しました。

“救急クリニック”という言葉は初めて耳にされる方も多いのではないのでしょうか。どんな時に行っていいのだろうか？救急の時にしか行ってはいけないのだろうか？何をやっている病院だろうか？等々疑問をお持ちの方々のために“救急クリニック”である当院について以下に説明致します。

- ① 全ての救急車をお断りすることなく受け入れます。
迅速な専門的治療や長期間の入院の必要性が高い場合は適切な処置を行った上、他の医療機関と連携して搬送を検討します。短期間入院していただき経過をみる場合もあります。
- ② 24 時間診療を行います。
医師を含め医療スタッフが増員でき次第ですが、完全 24 時間体制で診療を行います。
現在は医師私一人で病院へ泊まり込み月・火・木・金曜日に 24 時間、水・土曜は午前中診療を行っています。日曜・祝日は休診日です。
- ③ 小児から高齢者まで、内科外科を問わず全科疾患に対応致します。
- ④ かかりつけ医としての一般外来診療、リハビリも行っていきます。
緊急時だけでなく慢性疾患（高血圧、糖尿病、リウマチなど）の管理、禁煙外来、睡眠時無呼吸症候群の検査治療など幅広く対応しています。
整形外科疾患治療目的や人工関節手術後のリハビリ、脳卒中の回復期のリハビリなども行っていきます。
- ⑤ 専門の放射線技師、超音波検査技師による精度の高い CT、MRI、超音波検査が行えます。
これらの検査の予約は不要です。超音波検査は火・金曜日の午前中に行っています。
体に負担の少ない仮想胃内視鏡、大腸 CT 検査も随時行っています。
- ⑥ がんの診療も行います。
通院での内服、点滴抗がん剤治療や緩和治療（痛み、吐き気などの苦痛を取り除く治療）も行います。

詳しくはホームページもありますのでご参照ください。<http://matsunagaqq.com/>

このように救急クリニックを一言で説明するのは困難ですが、少しでもご理解いただけたら幸いです。当院は、ケガや健康に不安を感じた時などいつでもどなたでも気軽にかかれるクリニックを目指しております。“松永救急クリニックが美祢にあって、とても助かる、安心する”このように感じてくださる人が一人でも増えるように努力します。

まだ駆け出しのクリニックのためいたらぬ点はあるかと存じますが、皆様の意見を取り入れながら地域のニーズに沿ったクリニックづくりを行ってまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

3学会合同呼吸療法認定士取得

作業療法士 濱本尊博



現在、日本人の死因の第3位は肺炎で、肺炎による死亡者の95%は65歳以上と高齢になるにつれ多くなっています。当院におきましても患者さんの高齢化に伴い、入院時の疾患や入院中の合併症として多く見られています。手足のリハビリと同様に呼吸に対するリハビリも必要になります。ベッドサイドから呼吸状態に合わせたリハビリを行って行きます。最近では新生児から高齢者まで呼吸リハビリテーションの有用性が注目されています。

今後は、地域に対して肺炎予防などの指導、病棟などにおいては呼吸ケアチームを組み、呼吸器の障害で悩まれている患者さんのADLやQOLの維持・向上を目指して行きたいと思っています。

「みなさまの声」より



ご意見箱「みなさまの声」に寄せられたご意見と病院からの回答を掲載します。

【ご意見】

病棟でテーナを採用されているのは素晴らしいと思います。いい製品でも使用方法をきちっとしないと効果は半減します。パッドのあて方等勉強会等でレベルアップをされると横漏れ等かなり減らせるのではと思います。せっかくいい製品を採用されておられるので、よろしくお願いします。

【回答】

私たちも、排泄ケアの一つであるオムツ（商品名：テーナ）の当て方は、患者さんへの安楽に大きな影響を与えるためにとっても重要と考えています。

現在、最も苦慮していることは、股関節が拘縮している患者さんへのパッドを含めたテーナの当て方です。そのために当院では、テーナ導入時よりアドバイザーに来てもらいレベルアップするための勉強会を定期的に行っています。しかしながら、まだ技術が十分ではないと思われます。これからも患者さん一人ひとりに適切な当て方ができるように努力していきたいと思っています。貴重なご意見ありがとうございました。

「みなさまの声」とは…

当院では、患者サービス向上のための取組みの一つとして、院内にご意見箱「みなさまの声」を設置しています。お寄せいただいたすべてのご意見は院長をはじめ各所属の責任者が拝見し、よりよい病院作りのために日々役立てております。

【ご意見箱「みなさまの声」の設置箇所】

- 1階…総合案内横、夜間救急受付入口
- 2階…サービスステーション前
- 3階・4階…食堂（ダイルーム）



看護部リレー随筆



透析センター 木原あやめ

三寒四温の季節も過ぎて、いよいよ桜の季節ですね。冬の寒さも和らぎ、少しずつ暖かく、過ごしやすくなってきましたが、花粉症の方には、過酷な季節の到来だと思います。私は、幸いにも、まだ花粉症デビューしていないのですが、年々、着実に花粉の蓄積量は増えているので、いつ発症するかと内心ドキドキしています。そこで今年から、少しでも花粉への暴露を防ぐため、おしゃれをして外出したくなる時期ですが、そこをぐっと抑え、外出時には、マスク・眼鏡着用を心掛けていきたいと思っています。

感染対策研修会開催



平成28年1月14日(木)、第2回院内感染対策研修会が開催されました。「最近話題のウイルス：ノロウイルス GII 17 エンテロウイルス D68 インフルエンザウイルス」と題して、吉田製薬株式会社にて御講演頂きました。冬の乾燥する時期は感染対策にとって大変嫌な時期です。今回、旬な題材でもあり、多くの職員が参加しました。一昨年度より関西圏でノロウイルスの変異株の検出がみられ、昨年度よりその変異株が関東圏、海外でも検出数の増加がみられているとの事でした。当院の迅速キットは変異株でも検出対応可能と再確認でき、職員皆安堵していました。昨年度、患者さんをはじめご家族ご面会の方に大変ご迷惑をおかけしたインフルエンザウイルスについて

予防対策の内容も有り、再認識する良い機会となりました。職員からも質問や意見も沢山あり、感染対策に関しての意識の高さが感じられました。

流行時期には、「持ち込まない・持ち出さない」を目的に面会の方に対し制限をしております。マスク着用や手指衛生等、今後もお協力をお願いします。

文責 看護師 村上雅代

医療安全講演会開催



講師の林 弘人先生

平成28年2月10日(水)、独立行政法人国立病院機構関門医療センター院長 山口県医師会常任理事 林 弘人先生を講師にお招きし「医療事故調査制度の概要について」と題してご講演いただきました。

医療事故調査制度は平成27年10月1日から施行された制度で、医療事故発生時に院内調査を適切に実施し、原因を究明し、再発防止策を講じて、医療の安全を確保するのが目的の制度です。

本制度における医療事故とは病院等に勤務する医療従事者が提供した医療に起因し又は起因すると疑われる死亡又は死産であって、病院等の管理者が死亡又は死産を予期しなかったと判断した事案を指します。制度の対象事案と判断された場合は、ご遺族への説明を行い、医療事故調査・支援センターへ報告し、外部からの委員を参画させた院内事故調査を実施後、ご遺族へ結果を説明する流れとなります。

この制度の最大の目的は、今後の医療の安全を確保するため医療事故の再発防止を行うもので、すでに起きた事案の責任を追及するためのものではありません。講演ではこれらを含む制度の詳細、発生時の対応方法などをわかりやすく説明していただきました。

この講演会をとおして職員全員が医療安全への意識を高め、本制度の趣旨を理解し業務を遂行していきたいと思えます。

文責 臨床検査技師 黒田民夫

NST研修会開催

平成28年2月16日(火)にNST(栄養サポートチーム)主催の院内研修が行われました。株式会社大塚製薬工場の三木賢志様を招き、「嚥下モデルと食形態」と題してご講演いただきました。

食物の形態を変えて、食べやすく、飲み込みやすく工夫したものを嚥下食といいます。当院でもゼリー食、ペースト食、きざみ食、軟菜食等、一人ひとりの飲み込む能力に応じた嚥下食を提供することで、誤嚥の防止や栄養状態の改善に努めています。口から食べることは生きる力、生きる喜びに繋がります。安全で美味しい嚥下食を目指し、今後も創意工夫していきたいと思えます。

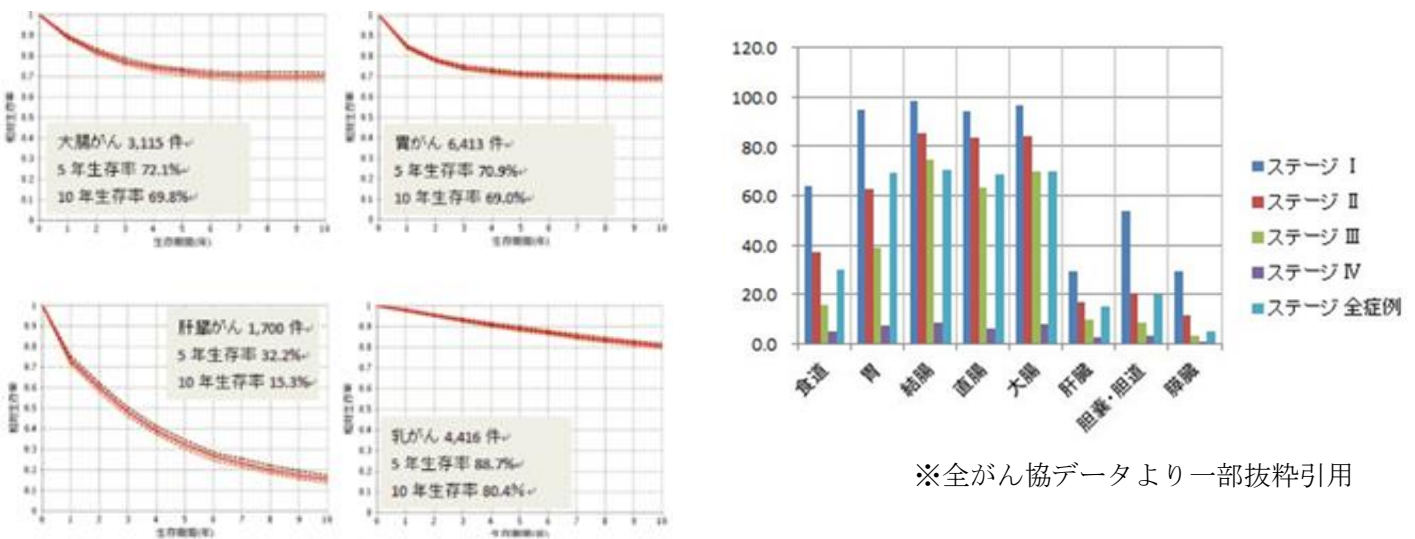
文責 言語聴覚士 金栗洋一

知つて得する病気の話し

がん10年生存率について

今年の1月、全国32のがん専門病院でつくる全国がんセンター協議会（全がん協）が、初めてがん患者の10年生存率を公表しました。これは1999～2002年にがんの診断を受けた16施設の約3万5000人の患者を10年間追跡して生存の割合を調べたものです。

今までがんは5年が治療の目安とされており、5年間無再発で経過した場合は、がんがほぼ治癒したと判断してよいと考えられていました。また、学会や全国の各大学・病院では5年生存率を調べ、がんの悪性度などの性質や治療の有効性などの判断材料にしていました。このたび10年生存率が公表されたことは、治療開始5年経過した患者さんがさらにその5年後の生存率はどうなっているか具体的に数字で示された非常に重要な結果であります。これによると、日本人に多い胃がんや大腸がんは5年後から10年後の生存率に変化が少なく、治療後5年が今まで通り治療の目安にしてよいことがわかりました。一方、肝臓がんや乳がんは5年後から10年後では生存率が減少する傾向であることがわかりました。これはホルモンが関与する乳がんや肝硬変などの肝臓の基礎疾患を有する肝臓がんのがんの性質によるもので、以前から臨床の医師は感覚的に知っており、5年以上の長期にわたる経過観察を行っていましたが、実際にデータとして出たのは意義深く、5年以上の長期間の注意深い定期健診が必要であることが改めて示されたこととなります。



※全がん協データより一部抜粋引用

全てのがんの全臨床病期（I～IV期）の10年生存率の平均値は58.2%でした。生存率が最も高かったのは甲状腺で90.9%、次いで前立腺84.4%、子宮体83.1%、乳80.4%でした。一方、低かったのは食道29.7%、胆のう胆道19.7%、肝15.3%で、最も低かったのが膵4.9%でした。進行度と生存率との関係のデータ分析では、早期のステージIは、がん全体の5年生存率90.1%に対し、10年生存率も86.3%と大差はありませんでした。しかし、筋肉層を超えて浸潤し始めるステージIIではそれぞれ76.3%と69.6%、リンパ節に転移するステージIIIでは46.0%と39.2%、さらに他臓器転移などがあるステージIVでは17.4%と12.2%で、進行するにつれ生存率は目立って低くなるのがわかります。詳しくは全がん協のホームページを参照してください。

今回調査した人が治療を受けたのは約15年前であり、治療はそこからさらに進歩しており、今、治療を受けている人の10年生存率はさらに高まると予想されています。重要なのは、早期に発見されて治療が行われると、かなり高い生存率が得られていることです。以前の紙面で述べたように、がんにならないように禁煙や食生活に注意することと、がんができてから早期に発見し治療ができるように定期検診を受けて下さい。

Yショップ美祢市立病院店オープン

1階売店・食堂スペースで長年、運営していただきました野原商店さんに代わり、4月15日に「Yショップ美祢市立病院店」が新たにオープンしました。

パンやお弁当、お菓子などの食品、各種飲料をはじめ、医療衛生品なども取り揃えています。また、イートインコーナーではお弁当などを食べていただくこともできます。

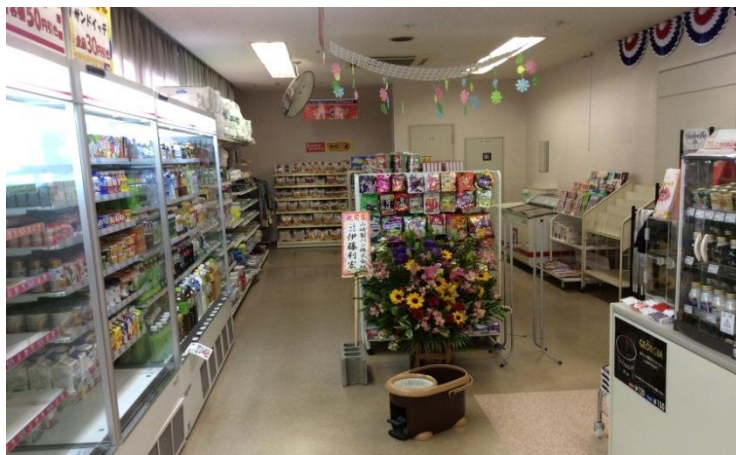
皆さま、お気軽にご利用下さい。

【営業時間のお知らせ】

平日 : 9:00 ~ 17:00

土曜日 : 9:00 ~ 13:00

(日曜日、祝祭日は定休日)



地域連携室だより

地域連携室における相談件数

(平成27年12月~平成28年3月)

	12月	1月	2月	3月
件数	107	99	116	137

1日平均1~2件の相談を受けています。相談内容としては①介護保険の説明や申請②在宅復帰、施設入所など退院時の調整③入院費支払など経済的相談④施設・ケアマネジャーからの病状についての問い合わせ⑤院内から他院への受診や入院相談 などです。

<連携機関>各医療機関、ケアマネジャー、特別養護老人ホームなどの施設、市役所(高齢福祉課、地域福祉課など)、各病院の地域連携室及び相談室 など

専門の相談員(ソーシャルワーカー)が患者さんやご家族の不安や悩みを軽減するため、お話しをお伺いします。秘密は厳守しますので安心してご相談ください。

TEL: 54-2110



今月の料理

★鶏手羽の甘辛炒め

<材料 4人分>

手羽元 12本

いりごま 大さじ2

塩こしょう 少々

A { しょう油 大さじ5 水 大さじ2
砂糖 大さじ2 長ネギ 適量
酒 大さじ1 しょうが 適量

<作り方>

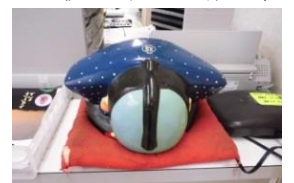
- ② 長ネギとしょうがは刻み、Aを合わせておく。
- ③ 手羽元は塩こしょうで下味をつける。油で煎り焼いて、取り出す。Aを鍋に入れ少し煮詰める。
- ④ ②の手羽元を戻し入れて煮詰め、いりごまを加える。



食堂より

美祢市民の期待を背に市立病院が開院されて28年、あっという間の年月でした。おかげをもちまして無事に仕事を終えることが出来ましたこと、感謝の想いでいっぱいです。土手の柳の木と一緒に、行く川の流りは変わっても主は変わらず。患者様、職員の方々をお迎えしては、お送りしての年月でしたが皆様のおかげで楽しい日々でした。ありがとうございました。美祢市立病院の益々のご隆昌と御一同様の御多幸を心よりお祈り申し上げます。

売店 野原洋子



編集後記

暖冬といわれたこの冬でしたが、なんだかんだ雪もよく降り寒く感じましたが、春が近づき梅や菜の花、桜が咲いて気温も上がり過ごしやす季節になりましたね。我が家の猫もお昼寝の場所が家の中から外へ移り、たまに私も混ざって春の暖かさを肌で感じています。(R.N.)

美祢市立病院診療日程表

平成28年4月1日

	月	火	水	木	金
初期診療	古賀 靖卓				
(受付時間)	8:15~16:30				
(診察時間)	8:45~				

内 科	李 博文 (循環器系)	日野昭宏 (循環器系)	西村達朗 (消化器系)	李 博文 (循環器系)	日野昭宏 (循環器系)
	田部勝也 (血液・内分泌系)				小川 亮 (消化器系)
外 科	本間 喜一	岡田 敏正	田中 昭吉	田中 昭吉	本間 喜一
(受付時間)	8:15 ~ 11:30				
(診察時間)	8:45 ~				

脳神経外科	末廣 栄一	松永 登喜雄	松永 登喜雄	古谷 泰浩	松永 登喜雄
(受付時間)	8:15 ~ 11:30				
(診察時間)	10:00~	8:45 ~			

泌尿器科	河村 英文	河村 英文	河村 英文	河村 英文	松村 正文
(受付時間)	8:15 ~ 11:30				
(診察時間)	8:45 ~				

整形外科	徳重 厚典		川上 武紘	小田 裕胤	小笠 博義
(受付時間)	8:15~11:30		8:15~10:30	13:00~15:00	8:15~11:30
(診察時間)	9:00~		9:00~	13:30~	9:00~

耳鼻咽喉科	田原 晋作	松田 嘉子	津田 潤子	松田 嘉子	岩本 文
(受付時間)	8:15~15:00	8:15~11:30	8:15~15:00	8:15~11:30	8:15~15:00
(診察時間)	14:00~	9:00~	14:00~	9:00~	14:00~

*松田医師の診察は、4月末までの予定です。5月以降は、月・水・金曜日の診察のみです。

眼 科	内 翔平			波多野 誠	
(受付時間)	8:15~16:00			8:15~11:30	
(診察時間)	13:00~			9:00~	

小 児 科	午前：太田 陽香	午前：高橋一雅 または 橋高節明 *隔週交代	午前：楠田 剛	午前：長谷川俊史	午前：脇口 宏之
				午後：高橋 一雅	
(受付時間)	8:15~11:30	8:15~11:30	8:15~11:30	8:15~11:30 13:00~16:30	8:15~11:30
(診察時間)	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00 14:00~17:00	9:00~12:00

◆ 予防接種及び乳児健診 (要予約)

午前：月～金曜日 (10:30～11:00) 午後：木曜日 (14:30～16:30)

皮膚科			一宮 誠 (第2・4週)		
(受付時間)			8:15~14:30		
(診察時間)			13:00~		

精神科			中野 雅之		
(受付時間)			13:00~15:00		
(診察時間)			13:30~		

◆ただし、院内紹介患者のみの診察となります。

【注意事項】

- ・ 新規診察の電話での予約受付は行っておりません。
- ・ 診察医は都合により変更する場合があります。(総合受付・外来受付に掲示)
- ・ 診察の順番は受付順ですが、検査の都合または呼び出し時不在の場合、順番が前後する場合があります。